

技能検定「工場板金」受検手数料助成の 令和2年度後期募集を開始

公益財団法人 天田財団(神奈川県伊勢原市、理事長：末岡 慎弘)は、「金属等の加工業に従事される方の人材育成と技能向上に有益な資格の取得に対する助成による勤労意欲のある方への就労の支援」を公益目的として、令和2年度後期技能検定「工場板金」の受検手数料の助成先を10月1日より募集します。当財団は、技能検定「工場板金」において、金属等の加工現場における管理者または監督者の育成(工場板金 特級)を最終的な目標として継続的な受検手数料助成の支援を行っています。

令和2年度の募集詳細は下記の通りです。

- (1) 助成金予算額：2,000万円(1法人10名以内)(前期予算1,000万円を後期に加算)
- (2) 申請受付期間：2020年10月1日(木)～2021年2月28日(日)
- (3) 「工場板金」技能検定 内訳 (試験の詳細は都道府県職業能力開発協会へお問い合わせ願います)

工場板金 職種	等級
曲げ板金作業(後期に実施の場合)	1級、2級、3級
打出し板金作業(後期に実施の場合)	1級、2級、3級
工場板金	特級
機械板金作業	1級、2級
数値制御タレットパンチプレス板金作業	1級、2級

助成金申請には、技能検定受検申請書・受検票・受検手数料領収書等のコピーが必要です。助成を希望する方は、当財団ウェブサイト(<https://www.amada-f.or.jp/>)に掲載している募集要項をご確認のうえ、ご応募ください。

以上

公益財団法人 天田財団について

1987年に株式会社アマダの創業者であり、当時同社長の天田勇を設立代表者として、塑性加工機械に関する技術の向上を図り、広く金属加工業界および経済の発展に寄与することを目的に、財団法人天田金属加工機械技術振興財団が設立されました。2007年からは研究開発助成の対象を時代のニーズに合わせて、レーザープロセッシング分野へと拡大しました。2011年には公益認定を受け、公益財団法人天田財団へと名称を変更し、2019年には金属等の加工業に従事される方の人材育成と技能向上に有益な技能検定「工場板金」の受検手数料助成を公益目的事業に加え、現在に至っております。

報道関係お問い合わせ先

公益財団法人 天田財団 担当：佐藤
〒259-1116 神奈川県伊勢原市石田 350
TEL: 0463-96-3580 E-mail: m-sato@amada.co.jp